

平成29年度 埼玉県学力・学習状況調査 「学力の伸び幅」及び「平均正答率」一覧

(資料1)

特徴

- ・ 小学校4年から中学校3年まで個人番号で管理するため、進級・進学後もその児童生徒の学力の伸びの経年変化を確認できる。
- ・ 調査開始3年目となり、「学力の伸び」の経年変化がわかるようになった。

	小4 国語	小4 算数	小5 国語	小5 算数	小6 国語	小6 算数	中1 国語	中1 数学	中2 国語	中2 数学	中2 英語	中3 国語	中3 数学	中3 英語	「学力の伸び」合計
県「学力の伸び幅」	—	—	2	2	1	1	2	1	2	2	—	2	2	4	21
市「学力の伸び幅」	—	—	2	2	2	1	1	1	2	3	—	2	2	4	22
県「平均正答率」	67.2	61.8	67.6	61.6	68.2	62.3	64.4	65.9	59.1	54.8	59.7	57.2	61.7	55.3	
市「平均正答率」	66.2	61.1	64.8	61.5	67.4	59.5	63.2	64.3	59.4	58.1	61.8	59.2	64.3	57.1	

県を「100」としたときの比較	99	99	96	100	99	96	98	98	101	106	104	103	104	103	
-----------------	----	----	----	-----	----	----	----	----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	--

県平均と同等

県平均を上回るもの

平成29年度 埼玉県学力・学習状況調査 県平均を「100」としたときの平均正答率の比較

県を「100」としたときの比較						
学年	小4	小5	小6	中1	中2	中3
国語	99	96	99	98	101	103

- ・学年が上がるにつれ、学力の向上が見られる。
- ・小学校では県の平均正答率を下回っていたが、学力の伸び幅では、5・6年生の国語が県平均の伸びを上回る学力の伸びを示している。

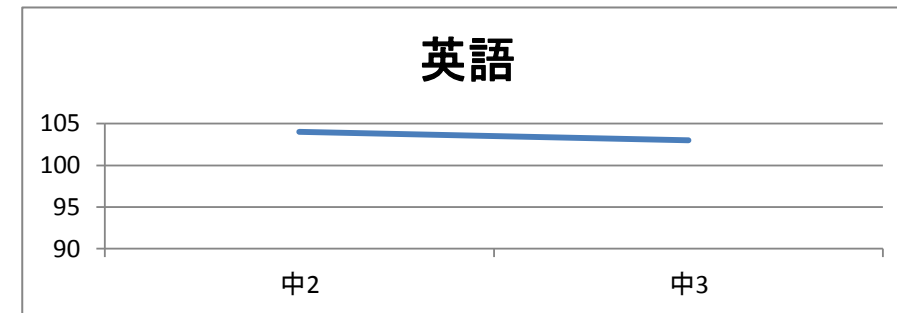
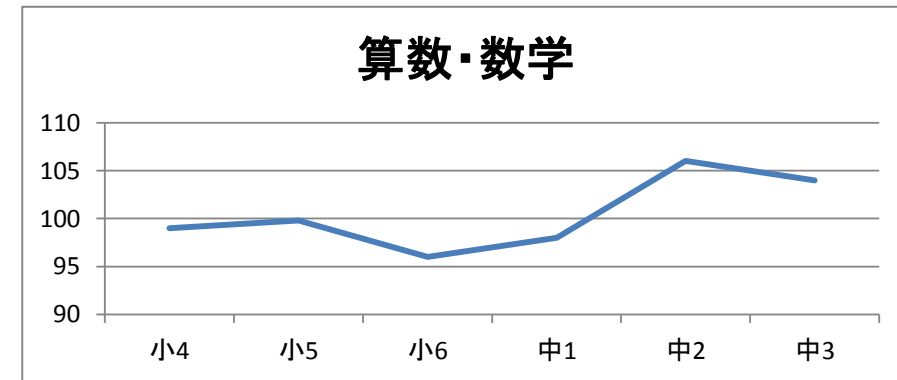
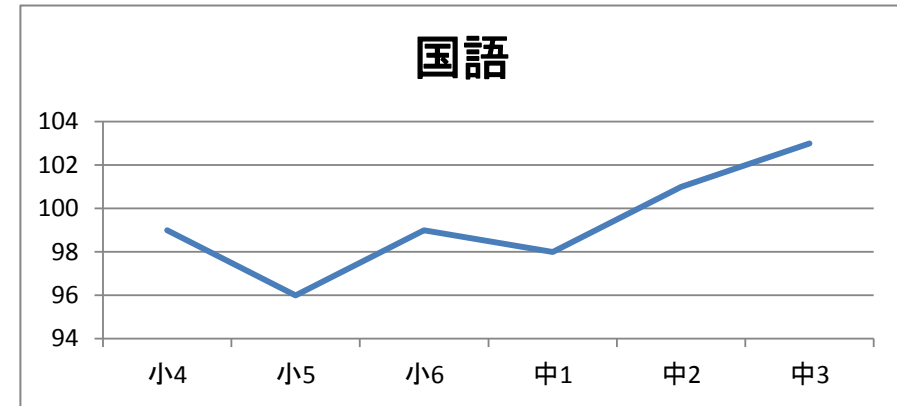
県を「100」としたときの比較						
学年	小4	小5	小6	中1	中2	中3
算数・数学	99	100	96	98	106	104

- ・学年が上がるにつれ、学力の向上が見られる。
- ・中学校では2年生・3年生が県の平均正答率を大きく上回っている。

県を「100」としたときの比較		
学年	中2	中3
英語	104	103

- ・中2、3は県の平均正答率を上回っている。
- ・中3の英語の伸び幅が大きい。

県平均を「100」としたときの比較



・市全体として、平均正答率は、県と同等のレベルであり、全体的に学力は向上しており、学力の伸びについては、小・中学校ともに県平均よりも大きな伸び幅を示している学年が散見できる。